

令和6年度 神奈川県現代俳句協会俳句大会

作品募集

投句締切は
九月三〇日
(厳守)

神奈川県現代俳句協会俳句大会は、現代俳句の向上発展に資するため、年に一度行う大会で、今回は第四十一回になります。俳句を愛し、志す人は誰でも参加できますので、ふるって応募下さい。清新で美しく強力な現代俳句の新作を期待します。

●応募規定、二句・千円をもって一組とし、一人何組でも可。ただし、新作未発表作品に限る。前書、ルビは認めません。所定の投句用紙または二百字詰原稿用紙を使用のこと。

住所・姓号を明記して下さい。出句料は作品に同封のこと。

●送り先
〒233-0007 横浜市港南区大久保三―二三―一二
藤田裕哉方 大会投句係

●締切 九月三〇日 厳守

●顕彰方法 優秀作品に対し、神奈川県現代俳句協会賞、神奈川県知事賞、神奈川県議会議長賞、神奈川県教育委員会教育長賞、横浜市市長賞、横浜市議会議長賞、横浜市教育委員会賞、tvkテレビ賞、横浜俳話会賞、神奈川県俳句連盟賞。(入賞三〇位まで)

但し、応募規定に違反した場合は、発表後においても入賞を取り消すことがあります。

●優秀作家上位入賞作品は神奈川県現代俳句協会会報に掲載顕彰します。

●大会日時・会場
令和六年十一月二十三日(土)

開会 十二時。席題による当日句会併催
席題発表十一時 投句締切十二時

協賛費 千円(お誘い合わせの上ご来場下さい)
かながわ県民センター ホール(二階)
横浜市神奈川区鶴屋町二―二四―二

●講演 松下カヨ 先生
JR横浜駅西口より徒歩5分

●演題 仮題 マイノリティとしての俳句
(第32回現代俳句評論賞受賞者)

●懇親会 検討中

●問合せ先
〒259-1306 秦野市戸川一五九―二六
大会委員長 佐々木重満

●選者
□県協会幹事・参与

尾崎 竹詩	芳賀 陽子	伊藤 尚	大本 悦子	田中 ヒロ子	内藤 ちよみ	平田 薫	佐藤 遊児	山下 久	青島 哲夫	秋山 貞彦	麻生 明	綾野 道江	安藤 久美子	石川 夏山	石鎚 優	伊藤 喜子	稲葉 喜子	植田 信	植田 いく子	宇佐見 輝子	岡田 恵子	岡田 翠風	荻野 樹美	尾澤 慧瑠	尾澤 潤	加賀田 せん翠	柏柳 明子	金栗 トモ子	鹿又 英一	川名 大	河原 珠美	北村 文江	桐山 芽ぐ	栗林 浩	河野 薫	衣川 次郎	斎藤 すみれ	佐々木 重満	
里見 美季	菅沼 とき子	杉 美春	関根 若水	竹村 洋子	田中 亜美	つはこ 江津	長島 喜代子	中山 妙子	なつはづき	野木 桃花	長谷川 昭放	日置 正次	平佐 和子	比留間 加代	藤方 さくら	藤田 裕哉	二上 貴夫	星 由江	堀口 みゆき	町野 敦子	松下 カヨ	三上 泉	宮永 武彦	村上 友美	村上 裕也	武良 竜彦	望月 英男	八木 和子	山田 貴世	山田 ひかる	山元 志津香	吉村 元明	米田 規子	若林 つる子	渡辺 和弘	渡辺 正剛	渡辺 テル		
森田 緑郎	吉田 研治	川村 智香子	酒井 弘司	佐々木 英子	鈴木 和代	瀬戸 美代子	中岡 悦夫	西野 昌太																															

主催／神奈川県現代俳句協会 後援／

神奈川県教育委員会
神奈川県教育委員会
tvk テレビ
神奈川県俳句連盟
神奈川県議会
横浜市議会
横浜俳話会

きりとり線

令和6年度 神奈川県現代俳句協会俳句大会投句用紙

送り先

〒233-0007 横浜市港南区大久保三-二三-一二

藤田裕哉様方 大会投句係 御中

切り取って封筒にお貼り下さい。

2句一組 (1,000円)

2句一組 (1,000円)

2句一組 (1,000円)

下記のどちらかに○をつけて下さい

神奈川県現代俳句協会の所属の有無	
会員・会友	非会員
仮名遣	
旧仮名	新仮名

※投句は楷書でお願い致します。
 この上の欄は整理番号を記入しますので
 何も書きこまないこと。

住所	
〒	
姓 号	
姓	号
	ふりがな

☎	

懇親会

出席

欠席

○をつけて下さい

大会

出席

欠席

○をつけて下さい

-----きりとり線-----

令和6年度 神奈川県現代俳句協会俳句大会会場

かながわ県民センター

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
 JR：横浜駅西口より徒歩5分

